

**障害者の生涯学習支援にかかるオーダーメイド型社会教育主事派遣事業
北秋田市民ふれあいプラザ短期講座「ニュースポーツ体験講座」実施レポート**

日 時：令和6年8月17日（土）午前9時30分～正午

会 場：北秋田市民ふれあいプラザ

参加者：43名 北秋田市障害生活支援センター「ささえ」関係者17名、一般参加26名

北秋田市では、障害の有無にかかわらず、参加した方々が共に楽しむこと、様々な人との交流の機会や学びの場を創出することを目的とした「ニュースポーツ体験講座」を企画・開催しました。

講座については市の広報で周知を図ったほか、北秋田市障害者生活支援センター「ささえ」の関係者や生涯学習奨励員に任命されている高校生、県外から秋田に来て学んでいる大学生へ呼びかけるなどしたため、多数の方々が参加しました。当日は、誰でも気軽に会場に出入りができ、スポーツの様子を見学したり参加したりできる和気藹々とした雰囲気の中、参加者はニュースポーツに汗を流しました。

会場には、ボッチャ、モルック、卓球バレーのニュースポーツ体験ブースのほかにも、北秋田市の避難所用テントや段ボールベッドなどを設置し、避難所生活の一部を模擬体験できるスペースを用意しました。テントや段ボールベッドにとっても興味を示されている住民の方も多く、実際に触れてもらえる貴重な機会になり、「初めてテントに入ったけど意外に広いのね」などの感想が聞かれました。また、会場の一角には、当センターが取り組んでいる防災講座の一部が体験できるコーナーも開設しました。新聞紙でスリッパやお皿をつくる体験は大盛況で、折り方が書かれた説明書をもらっていく参加者もたくさん見られました。各ブースとも応援する声や笑い声が響き、大盛況の講座となりました。

【ニュースポーツ体験講座の様子】



【卓球バレー】



【ボッチャ】



【モルック】



【避難所用テント展示】



【防災ブース】